



治安維持法国賠同盟第41回全国大会終わる

全国大会は、6月19日から20日にかけて東京都内「全労連会館」で開催されました。

大会には、広島県本部から代議員として佐藤裕子さん、評議員として岡本美咲子さんが参加しました。

大会は、国賠同盟が掲げる運動の2つの目標

1つは、治安維持法犠牲者への国の謝罪と賠償措置の実現。

2つには、治安維持法犠牲者の不屈の闘いと抵抗の歴史に学び、平和と民主主義を築いた功労者としてたたえ後世に伝える活動。

この2つの運動目標を実現するために

国家賠償法を制定するための国会請願署名、地方議会の請願採択、会員拡大、支部確立による組織活動など全国での活動の苦勞、生き生きとした活動など活発な討論が、「市民と野党の共闘」による政権交代を展望する運動のなかで行われました。

広島県本部会員9名の会員拡大で大会参加

県本部は、全国大会にむけた「会員拡大特別期間」のよびかけに目標20名実現をめざし新しい会員9名を迎えて参加しました。

9月1日第32回県本部大会までには20名の会員拡大を達成させるために、会員の皆さん力を合わせてがんばりましょう。

また、今大会では、新しい学習テキスト『治安維持法とは何か』を発行。

県本部は“新しい戦前”・「戦争する国づくり」が急速に進められてきているなかで、テキストによる学習と普及に取り組んでゆかなければなりません。

全国大会の詳細は、全国版「不屈」7月号でもとりあげられます。

全国大会では、岡本美咲子さんが全国理事に再選されました。



広島県版

NO361

発行者

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

〒113-0034 東京都文京区

湯島 2-4-4 平和と労働会館

電話 03-5842-6461

広島県本部

〒732-0052 広島市東区光

町 2-9-24 ロードビル 202

電話 082-263-64990

わたしたちの運動の基本
ふたたび戦争と暗黒政治許さないために
一、治安維持法体制の復活に反対する
二、国は戦前の治安維持法が人道に反する憲法であつたことを認めること
三、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと



国賠同盟第41回全国大会に参加して

広島県本部副会長 岡本美咲子

大会前日の広島は大雨の悪天候で参加を心配しましたが、天気も回復し東京に着き、大会宣言に間に合いました。来賓あいさつは、日本共産党山添 拓参議院議員、自由法曹団山添健之事務局長が、岸田政権の行き詰まりと国会での悪政の自公案の成立や「戦争する国づくり」が強引に推し進められている危険な動きがわかりやすく告発されました。

活動報告と今後の方針では、大会にむけた会員拡大をはじめ「特別期間」の全国的なとりくみの教訓、特に北海道の戦争する国づくりを許さぬ闘いと拡大の進んだ活動が紹介され、6月末までの「特別月間」の自主目標達成がよびかけられました。同盟の学習運動が強調され、新テキスト「治安維持法とは何か」の発行が紹介されました。また、地方議会での意見書採択ゼロ議会、全国4県のなかに広島県が報告され残念な思いを強くしました。

特別講演で国賠同盟顧問渡辺 治教授の2時間休憩時間もなく明治から今日までを憲法を中心に詳しくとらえたお話は圧巻でした。

討論では、支部を中心とした活動が相次ぎました。世代継承問題はどの都道府県も深刻な課題でした。若い世代へのお誘いと支部の活動を重視した活動スタイルを取り入れ、ふたたび戦争と暗黒政治を許さない運動を強めていきたいと思えます。全国大会に初めて参加させていただき、ありがとうございました。

大会に参加し全国の多彩な発言に学ぶ

全国大会代議員 佐藤 裕子

悪天候が予想されましたが、大会2日間、御茶水駅から会場までの往復は爽やかな風に恵まれました。

☆ ☆ ☆

大会記念講演 渡辺 治教授「治安維持法施行100年と日本国憲法」のお話は、治安維持法の歴史を学び、今まさに再び岸田政権は、戦争と暗黒政治の国づくりを推し進めようと着々と準備を行っている。治安維持法公布から100年を迎えるが、そのうち80年は私たちの闘いで戦争への道を阻んできた。そのことに確信を持ちましょう。政府の策動は進行しているがつぶすことは可能である。憲法死んではいないと締めくくられました。

約2時間、機関銃のごとく水も飲まないで、熱く語られた内容は充実感、満足感を得て、圧巻でした。

☆ ☆ ☆

2日間で全国から50人近い多彩な発言がありました。印象的だったのは、高齢者の方も一緒にそれぞれの県がかかえている問題に積極的に取り組んでおられる様子・頑張り背中を押されました。

2年後の2万人会員目標達成に大切なことを学びました。支部を結成し、活動を活性化させる。学習を力に。伊藤千代子に続き“飯島喜美”映画化のためDVD普及・製作カンパに入会しおりの運動!!

☆ ☆ ☆

懇親会では、歌・ハーモニカ演奏・元気の発言に英気を養い活力がみなぎりました。

「謝罪・賠償・名誉回復」の関係をつなぐ、同盟会員であることに誇りの持てる大会でした。

大会成功にご奮闘して下さいました皆さん、大変お世話になりました

〈大会に岡本美咲子さんが5人、佐藤裕子さんが3人の新しい会員を拡大して参加されました〉

【治安維持法犠牲者 広島版「闘いの群像」】

…第3次弾圧 3・5事件 その3…

1932年(昭和7年)3月5日、広島県内全域で共産党、共青、全協、赤色救援会関係者304名がいっせいで検挙され27名が起訴された。(犠牲者の闘いと抵抗の歴史 先月のつづき)

村上四郎 出身地 広島市河原町 印刷工。

1930年7月 広島合同運送スト応援で検挙、4か月の刑。1931年1月 全協市川印刷所分会確立。1931年「5・4事件」で検挙、起訴猶予。1932年2月市川印刷所でスト。「3・5事件」で検挙、2年の刑。1940年4月北京大学病院で死亡 享年32才。

蒲田政雄 呉一中卒

共青呉地区街頭細胞メンバー。1932年2月ごろ全協金属呉工廠分会オルグ。1932年「3・5事件」で検挙、2年の刑、執行猶予。

片岡義夫 山口県周東中学卒

1931年呉工廠整理反対運動で罰金刑。1931年9月共青に加入。全協の組織活動及び中学校の自治学生会組織活動。1932年4月30日広島市で検挙、3年の刑、執行猶予。1949年4月10日死亡、享年41才。

大下一二 新聞配達員

呉地区共青街頭細胞メンバー。1932年4月2日検挙。

亀田 勢 呉二中終了。新聞配達員。

共青街頭細胞メンバー。1931年4月呉工廠整理反対運動で罰金刑。1931年7月全協呉地区協議会結成をはかり、共産青年同盟にも加入。1932年「3・5事件」で検挙、2年の刑、執行猶予。1945年3月27日中国広西省柳州で死亡 享年37才。

蒲田政雄 片岡義夫 大下一二 亀田 勢は共青呉地区委員会を結成し地区委員となり、機関紙「けむる港」を発行。全協産業別労働組合に加入し活動している。

島本隆司 広島市己斐町 山陽中学卒。広島市役所会計課勤務。

1931年8月頃より、プロレタリアの映画同盟・美術家同盟・演劇同盟の同志らと知り合い、自ら中心となって作家同盟広島支部を結成。12月にはプロレタリア文化連盟広島地方協議会を組織、その責任者として活動する。

1932年「3・5事件」で検挙、2年の刑、執行猶予。その後中国にわたる。戦後、『民主新聞』編集委員、審陽日本人小学校長。1954年日本共産党に入党。1955年11月病死。享年47才。

仁井田教一 佐伯郡宮内村字宮迫。元大工。

広島合同労組。赤色救援会責任者として、は1932年「3・5事件」で検挙。

大藤軍一 広島郵便局通信書記補。全協広郵分会責任者

1931年「5・4事件」で検挙、起訴猶予。1932年「3・5事件」で検挙、3年の刑。1935年8月出獄後、ロンド書房をひらく、新協劇団広島後援会結成。1940年同後援会の一斉検挙で、3年の刑。敗戦の直前出獄。その後広島労演を結成、ペンネーム大月 洋として事務局長。1973年8月広島市飯室町の自宅で病死、享年67才。

大田史郎 大阪府泉南郡佐野町。広島郵便局電信課集配手。

1932年1月全協広郵分会員、同年「3・5事件」で検挙、2年の刑。出獄後大阪に。1945年北ボルネオで病死。享年36才。

3・5事件の検挙について、当時「呉日日新聞」が前田(村上)文二「不屈県版5月号掲載」と仁井田教一は活動と組織を守るため留置場脱走の始末記を報じているので簡単に紹介します。

“3・5事件で検挙された前田文二は、留置を海田市署依託された。4月21日前田は巧みに留置場を破って脱走。署員が非常招集され、5月8日早朝に広島市材木町安楽院裏の中村某宅に潜伏しているところをおそわれ、ひるまず雨戸を破って逃走せんとしたが逮捕。

仁井田教一は、検挙され廿日市署に依託されたが、留置場を破って逃走。段原町小坂宅工場寢室に潜伏しているところ5月15日午前2時、広島西署から10数名、廿日市署から17～18名の署員によって逮捕。”

戦争と暗黒政治に反対する広島県内の全協、赤色救援会、共産党、共青の組織が治安維持法で弾圧された「3・5事件」をとりあげました。

次号8月号県内版「不屈」では、1932年10月30日の第4次弾圧「10・30事件」を顕彰。



昭和7年3月5日「3・5事件」を報道する

治安維持法同盟**第1回広島県本部理事会開催ご案内**

第1回理事会を開催します。お忙しいとは思いますが、常任理事、理事の皆さんご都合をつけてご出席ください。よろしくお願いいたします。

と き 2024年7月20日(火) 13:00~15:30

ところ ロードビル(旧国労会館)3F (広島市東区光町)

TEL 082-263-6499